

赤城大地の会

昭和村・平地農業地域

(地区概要)

- 本地区は、昭和村中央に位置し、大規模な河岸段丘の中にあり、こんにやく芋や準高冷地を活かした高原野菜の生産が盛んである。
- 地域内は、傾斜地となっているところが多く、集中豪雨等で農地からの表土流出被害に悩まされており、農地や農業用施設を守る対策を行っている。

【地区概要】

・取組面積	236ha(田-26ha、畑236ha)
・資源量	農道40.0km
・主な構成員	自治会(2)、長寿会、婦人会、女性会、育成会、消防団、土地改良区、農事組合(6)
・交付金	(農地/共同) 472万円 (長寿命化) 254万円

推薦項目

<input type="checkbox"/> 子供の参画	<input checked="" type="checkbox"/> 女性の参画
<input checked="" type="checkbox"/> 学校と連携	<input checked="" type="checkbox"/> 地域交流
<input checked="" type="checkbox"/> 遊休農地解消	<input checked="" type="checkbox"/> 環境保全
<input checked="" type="checkbox"/> 広報	<input checked="" type="checkbox"/> 参加率
<input type="checkbox"/> 事務	<input checked="" type="checkbox"/> 工事

取組内容

- ・農地や農業用施設の適正な維持管理にあたっては、自治会や女性会等との連携を図り農業者、非農業者問わず地域住民が一丸となって取り組んでいる。
- ・女性会と自治会を中心に農道沿いに、女性の意見を取り入れた植栽や清掃活動を行ったうえ、PR看板を設置し、多くの人に活動を周知している。

取組の効果

- ・活動を通じて地域に農地や農業用施設、農村景観は自分たちで守っていくという目標を持つことができ、地域全体として一体感が生まれ、日々の活動への理解や協力を得ることができ地域活性化に繋がっている。



泥あげ



花の植栽



豪雨後の点検